２０２６年　曼珠沙華まつり俳句優秀作品

芝　喜久子　選

特　選

十五夜のしつらひゆかし通し庭　　府中市　加藤　政美

評　中秋の名月を迎える準備がなされている古民家、あけ放されている通し庭と設ひに風情ある昔が偲ばれる。

防人の赤駒見しや曼珠沙華　　練馬区　淵田　芥門

評　天平の防人も戦に行く時赤駒と見たであろう府中の曼珠沙華、群れ咲く曼珠沙華に防人の気持ちを想う。

古井戸へ螺旋に下り草の花　　日野市　西尾　京子

評　この井戸はまいまいず井戸、螺旋を上り下りの水汲みは大変な作業。足元の草の中には可憐な花が咲いている、頑張る力が貰えそう。

奕々と四十万余の曼珠沙華　　府中市　城間　郁代

評　まさしく郷土の森に咲き誇る曼珠沙華の数、奕奕の措辞が妙を得ている。

かはたれに汀女いざなふ曼珠沙華　　多摩市　杉浦　孝子

評　俳人汀女の母恋の句の曼珠沙華を思い出されたのであろう。薄暗くなると郷土に群れ咲く曼珠沙華が汀女を誘っているよう。

佳　作

群咲くをとほく一花の曼珠沙華　　杉並区　齋藤　満月

咲き競ふ丈を競はず曼珠沙華　　府中市　勝浦　東舟

月見だんご載る古民家の手擦れ台　　府中市　小室　清恵

幼な子を隠す盛りの曼珠沙華　　府中市　関口　通恵

飛び石で渡るせせらぎ曼珠沙華　　府中市　保坂　倶孝

天上も緋に染めたるか曼珠沙華　　多摩市　三浦　興仁

まんじゆしやげ赤く生きたしいましばし　　府中市　田村　喜晃

せせらぎに面影揺れる白曼珠沙華　　小平市　内堀　節子

彼岸花厨に母の背鍋の音　　世田谷区　杉山　隆

曼珠沙華巻き戻せないカセットテープ　　大田区　大神　友哉

（敬称略　順不同）

【芝　喜久子】　府中市在住。　市村究一郎に師事。俳人協会会員。